

■ 地方創生推進交付金 KPI達成状況一覧

(単位:円)

	事業名	交付決定額	実績額	KPI	目標年月	実績	達成状況	達成できなかった要因	要因を踏まえての今後の取組方針
1	食関連産業の振興による雇用の創出	43,125,000	35,329,313	県内における飲食料品の製造品出荷額および販売額の合計【千円】:5,000,000	H29.3	県内における飲食料品の製造品出荷額および販売額の合計【千円】:	9月以降	(※)平成27年版の工業統計調査(経済産業省にて実施)の結果公表が、平成29年3月から平成29年9月に変更されたため、本KPIの実績数値についての報告も本年9月以降に遅れることとなった。	
2	航空宇宙産業新しいものづくり産業による雇用の創出	49,848,000	35,379,898	県内中小企業・小規模企業のうち、収益等が向上または維持した企業の割合【%】:1.4%	H29.3	県内中小企業・小規模企業のうち、収益等が向上または維持した企業の割合【%】:	集計中		
				新たに航空宇宙産業へ参入・事業を拡大した企業数【社】:5	H29.3	新たに航空宇宙産業へ参入・事業を拡大した企業数【社】:5	○		
				企業立地件数【社】:60	H29.3	企業立地件数【社】:176	○		
3	観光の産業化による雇用の創出	49,999,000	45,992,391	観光消費額【千円】:5,000,000	H29.3	観光消費額【千円】:	集計中		
				県内の外国人延べ宿泊者数【人】:6,720	H29.3	県内の外国人延べ宿泊者数【人】: ▲21,580人	×	外国人宿泊者の中で特に大きな割合を占め、平成27年には前年比5倍に急増した中国人宿泊者の減少が大きな要因となっている。一方で、サミットG7構成国からの宿泊者は、47.4%増と大きく増加している。	レップの活用や博覧会出展、近隣府県との連携などにより、アジアだけでなく欧米からの誘客やゴルフツーリズムを含めた富裕層の誘致に取り組む。また、増加するFITに対応したSNS等による情報発信や、台湾からの教育旅行の誘致にも取り組む。さらに、補助金や営業委託の活用により国際会議等MICEの開催を促進する。
				農山漁村の交流人口【人】:27,000	H29.3	農山漁村の交流人口【人】:36,000	○		
4	若者の県内定着と移住の促進	49,785,000	33,909,590	県内高等教育機関卒業生の県内就職率【%】: 1.2	H29.3	県内高等教育機関卒業生の県内就職率【%】: ▲0.1	×	旺盛な労働力需要を受けて、大学生の就職率が平成23年以降上昇を続ける中で、県内就職率は昨年度とほぼ同様の実績にとどまった。各高等教育機関の専門性や形態による特徴により、それぞれの県内就職率には大きな差異があるが、売り手市場のなか、愛知県や首都圏等の大手企業、中堅企業に県内学生が流れ、中小企業の比率の高い県内企業への就職数が伸び悩んだことが要因の一つと考えられる。	引き続き、高等教育機関や関係部局と連携して学生の就職動向と企業ニーズの把握を行い、県内就職率の底上げを図る。
				県及び市町の移住相談窓口で把握した県外からの移住者数【人】:130人	H29.3	県及び市町の移住相談窓口で把握した県外からの移住者数【人】:205人	○		
5	多様な働き方と暮らし方の支援	45,525,000	36,802,320	多様な就労形態を導入している県内事業所の割合【%】:0.6	H29.3	多様な就労形態を導入している県内事業所の割合【%】:16.5	○		
				「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に規定する事業主行動計画等の策定団体数【団体】:94	H29.3	「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に規定する事業主行動計画等の策定団体数: 343団体	○		

事業名	交付決定額	実績額	KPI	目標年月	実績	達成状況	達成できなかった要因	要因を踏まえての今後の取組方針
			ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる県内事業所の割合【%】:4	H29.3	ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる県内事業所の割合【%】:15.5	○		
6 サミットのレガシーを生かした交流人口の拡大によるしごとの創出	50,000,000	49,129,853	農山漁村の交流人口【人】:27,000	H29.3	農山漁村の交流人口【人】:36,000	○		
			観光消費額【千円】:5,000,000	H29.3	観光消費額【千円】:	集計中		
			観光客満足度【%】:1.0	H29.3	観光客満足度【%】:	集計中		